

平成31年2月市議会 教育厚生委員会資料

第59号議案 平成30年度長崎市一般会計補正予算（第9号）

目次	ページ
10款2項4目	
1 【補助】小学校整備事業費 伊良林小校舎等改築	1 ~ 5
(継続費)	
2 小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	6 ~ 7
(繰越明許費)	
3 【補助】小学校整備事業費 大規模改造	8

教育委員会

平成31年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
22～ 23	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	1-1	【補助】小学校整備事業費 伊良林小校舎等改築	千円 746,900

1 概 要

国の2次補正に伴う学校施設環境改善交付金を活用し、老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

2 事業内容及び事業費内訳

平成31年1月から南側校舎は供用開始しており、平成30年度は北側校舎棟の建設工事に着手し、平成32年4月からの供用開始を目指す。

(1) 学校施設

ア 規模（平成30年5月1日現在）【長崎県学級編成基準】

児童数 550人 学級数 23クラス（特別支援5クラス含む）

イ 児童数・学級数の現状及び将来推計（通常学級）【長崎県学級編成基準】

(H30.5.1現在)

年 度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
児童数	523人	490人	462人	436人	509人	494人	469人
学級数	18学級	17学級	15学級	14学級	17学級	17学級	16学級

※特別支援学級を除く（児童数・学級数）

ウ 建物概要

建物区分	南側校舎棟	北側校舎棟
構造・規模	鉄筋コンクリート造・3階建て	鉄筋コンクリート造・3階建て
延べ床面積	2,836.69㎡（建築基準法）	4,878.58㎡（建築基準法）
施設構成	普通教室 1室 特別教室 4室 管理諸室 3室 屋内運動場 〔バスケットコート、バレーコート 2面〕 〔バドミントンコート 3面〕 プール（25m×5コース） 放課後児童クラブ	普通教室 16室（特支2室含） 特別教室 12室 管理諸室 12室 エレベーター 1基（11人乗り）
	太陽光発電設備 雨水利用システム	
施工時期	平成29～30年度	平成30～31年度

(2) 事業費内訳

区 分	予算額 (千円)	内 容
北側校舎棟建設工事 (完成払相当 60%)	719,060	校舎棟建設、空調設備設置、屋外付帯工事
フェンス等設置工事	22,640	囲障、排水設備改修
石綿飛散防止措置 (完成払相当 60%)	3,600	旧屋内運動場解体に係る石綿飛散防止
事務費	1,600	学校建設等に係る事務費
合 計	746,900	

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 277,500	千円 32,600	千円 -	千円 182,100	千円 -	千円 62,800
補正額	千円 746,900	千円 166,891	千円 -	千円 579,800	千円 -	千円 209
補正後の額	千円 1,024,400	千円 199,491	千円 -	千円 761,900	千円 -	千円 63,009

※1 公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/3）

※2 学校教育施設等整備事業債（充当率：100%、90%、75%）

4 全体スケジュール（予定を含む）

平成 27 年度	基本設計、耐力度調査、土質調査
平成 28 年度	実施設計、法定外公共物廃止登記業務委託、 体育倉庫・屋外便所解体等工事、仮設校舎建設工事
平成 29 年度	既存校舎等解体工事（Ⅰ期）
平成 29 年度 ～平成 30 年度	給食室移設工事、特別教室棟・屋内運動場・プール改築工事（Ⅰ期） <u>特別教室棟・屋内運動場・プール供用開始（H31.1月）</u>
平成 30 年度 ～平成 31 年度	既存校舎等解体工事（Ⅱ期）、普通教室棟改築工事（Ⅱ期） <u>普通教室棟供用開始（H32.4月予定）</u>
平成 31 年度	運動場設計、フェンス等設置工事
平成 32 年度	体育倉庫・屋外便所整備工事、運動場整備等工事

参考：平成 31 年度当初予算委員会資料

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
282～ 283	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	1-2	【補助】小学校整備事業費 伊良林小校舎等改築	千円 893,500

1 概 要

老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

2 事業内容及び事業費内訳

平成 31 年 1 月から南側校舎は供用開始しており、平成 31 年度は北側校舎棟の建設工事を進め、平成 32 年 4 月からの供用開始を目指す。

(1) 学校施設

ア 規模（平成 30 年 5 月 1 日現在）【長崎県学級編成基準】

児童数 550 人 学級数 23 クラス（特別支援 5 クラス含む）

イ 児童数・学級数の現状及び将来推計（通常学級）【長崎県学級編成基準】

(H30.5.1 現在)

年 度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
児童数	523 人	490 人	462 人	436 人	509 人	494 人	469 人
学級数	18 学級	17 学級	15 学級	14 学級	17 学級	17 学級	16 学級

※特別支援学級を除く（児童数・学級数）

ウ 建物概要

建物区分	南側校舎棟	北側校舎棟
構造・規模	鉄筋コンクリート造・3階建て	鉄筋コンクリート造・3階建て
延べ床面積	2,836.69 m ² （建築基準法）	4,878.58 m ² （建築基準法）
施設構成	普通教室 1 室 特別教室 4 室 管理諸室 3 室 屋内運動場 〔バスケットコート、バレーコート 2 面〕 〔バドミントンコート 3 面〕 プール（25m×5 コース） 放課後児童クラブ	普通教室 16 室（特支 2 室含） 特別教室 12 室 管理諸室 12 室 エレベーター 1 基（11 人乗り）
	太陽光発電設備 雨水利用システム	
施工時期	平成 29～30 年度	平成 30～31 年度

(2) 事業費内訳

区 分	予算額 (千円)	内 容
※ 北側校舎棟建設工事 (完成払相当 60%)	719,060	校舎棟建設、空調設備設置、屋外付帯工事
太陽光発電設備設置工事	31,021	太陽光発電設備設置
※ フェンス等設置工事	22,640	囲障、排水設備改修
運動場設計委託	8,800	運動場整備に係る実施設計
※ 石綿飛散防止措置 (完成払相当 60%)	3,600	旧屋内運動場解体に係る石綿飛散防止
※ 事務費	1,679	学校建設等に係る事務費
小 計 (継続費)	786,800	
仮設校舎 (リース)	82,000	仮設校舎の賃貸借費用
初度調弁ほか	24,700	備品購入、運搬費等
小 計 (その他)	106,700	
合 計	893,500	

※国の2次補正予算に伴い、平成30年度に前倒しするもの。
 なお、事務費については北側校舎棟建設工事に係るものを前倒しする。

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
893,500	175,944	—	576,000	—	141,556

※1 学校施設環境改善交付金 (補助率: 1/3、1/2)

※2 学校教育施設等整備事業債 (充当率: 90%、75%)

4 全体スケジュール (予定を含む)

平成27年度	基本設計、耐力度調査、土質調査
平成28年度	実施設計、法定外公共物廃止登記業務委託、 体育倉庫・屋外便所解体等工事、仮設校舎建設工事
平成29年度	既存校舎等解体工事 (I期)
平成29年度 ～平成30年度	給食室移設工事、特別教室棟・屋内運動場・プール改築工事 (I期) <u>特別教室棟・屋内運動場・プール供用開始 (H31.1月)</u>
平成30年度 ～平成31年度	既存校舎等解体工事 (II期)、普通教室棟改築工事 (II期) <u>普通教室棟供用開始 (H32.4月予定)</u>
平成31年度	運動場設計、フェンス等設置工事
平成32年度	体育倉庫・屋外便所整備工事、運動場整備等工事

継 続 費		期 間	補 正 額
第 2 表 ペ ー ジ	事 項		
5	小学校整備事業 伊良林小校舎等改築	平成 2 8 年度 ～平成 3 2 年度	千円 0 (年割額補正)

1 概 要

老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築することにより、教育環境の改善を図る。

同建設事業は、5 か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため、継続費を設定しているが、国の 2 次補正に伴う学校施設環境改善交付金を活用するため、平成 31 年度予算において実施する事業について平成 30 年度に前倒しして年割額の補正を行う。

なお、今回の補正については、平成 31 年度の事業予算を前倒しするものであるが、全額逐次繰越を行うため、事業工程は予定通り進捗するもの。

※継続費とは・・・2 会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②-①)
平成 28 年度 (補正予算)	574,900	574,900	—
平成 29 年度	803,500	803,500	—
平成 30 年度	161,400	908,300	746,900
平成 31 年度	786,800	39,900	▲746,900
平成 32 年度	162,200	162,200	—
総事業費	2,488,800	2,488,800	—

※平成 31 年度～平成 32 年度については予定金額である。

3 事業費の内容

- ・ 北側校舎棟建設工事 (完成払相当 60%) 719,060 千円
- ・ フェンス等設置工事 22,640 千円
- ・ 石綿飛散防止措置 (完成払相当 60%) 3,600 千円
- ・ 事務費 1,600 千円

4 財源内訳

単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	平成28年度	574,900	139,480	—	434,900	—	520
	平成29年度	803,500	200,075	—	596,900	—	6,525
	平成30年度	161,400	32,600	—	102,500	—	26,300
	平成31年度	786,800	175,944	—	508,700	—	102,156
	平成32年度	162,200	12,695	—	111,900	—	37,605
合 計		2,488,800	560,794	—	1,754,900	—	173,106
補正額	平成28年度	—	—	—	—	—	—
	平成29年度	—	—	—	—	—	—
	平成30年度	746,900	166,891	—	579,800	—	209
	平成31年度	▲746,900	▲166,891	—	▲484,300	—	▲95,709
	平成32年度	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	95,500	—	▲95,500
補正後の額	平成28年度	574,900	139,480	—	434,900	—	520
	平成29年度	803,500	200,075	—	596,900	—	6,525
	平成30年度	908,300	199,491	—	682,300	—	26,509
	平成31年度	39,900	9,053	—	24,400	—	6,447
	平成32年度	162,200	12,695	—	111,900	—	37,605
合 計		2,488,800	560,794	—	1,850,400	—	77,606

※1 公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/3、1/2）

※2 学校教育施設等整備事業債（充当率：補正予算債100%、補助分90%、単独分75%）

予 算 説 明 書【繰越明許費】				事 業 名	繰越明許費
第3表 ページ	款	項	目		
6	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	【補助】小学校整備事業費 大規模改造	千円 4,800

1 概 要

国の2次補正に伴う学校施設環境改善交付金を活用し、学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図るため、桜が丘小学校のトイレ和式便器の洋式化を行うもの。

【繰越明許費】

事業名	区 分	事業費	財 源 内 訳		
			国庫支出金	地方債	一般財源
【補助】 小学校整備事業費 大規模改造	予算現額	千円 217,000	千円 53,613	千円 122,500	千円 40,887
	支出予定額	千円 212,200	千円 52,013	千円 119,300	千円 40,887
	繰越明許費	千円 4,800	千円 1,600	千円 3,200	千円 —

2 繰越理由

国の2次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。